

# アイライクホーム通信

## 2012新春号

### あけまして おめでとうございます

本年も当社をよろしくお願い致します アイライクホーム 従業員一同

### 笑門来福 笑う家には福来る！

(門を家に置替えてみました 笑)

住まいが、家族がいかに大切な存在で有るかが、心に染みた昨年の出来事。人も家屋も大きなダメージを被ってしまいました。しかし、今年は心機一転。心身も住まいもリフレッシュです。笑って、笑って、今年は皆様のお宅に幸福がたくさん訪れますように。

代表取締役小野寺邦彦

今年は安心・安全な生活空間をテーマにお客様に提案させて頂ければと思います。

迅速な現場調査、丁寧なお見積り、心くばりのある施工に徹します。

屋根以外の工事もどんどん承ります。今年もよろしくお願い致します。

『お客様が笑顔になる工事』を心掛けて、今年も頑張ります。

今年もお客様の安全・快適・笑顔の為にがんばります。

今年もお客様から【ありがとう】の言葉を頂けるように頑張ります。

今年も多くのご相談を承りますよ頑張りますので、お気軽にお声を掛けてください。

今年は辰年 お客様の役に辰(たつ)茨城営業所になるよう頑張ってください。 茨城(営)青木

どんなことでも一つ一つ丁寧な仕事を心がけ努力していきたいと思います。 茨城(営)田口

### 今年も皆様のお役に立てるよう 社員一同頑張ります

新年は6日(金)より営業いたします。

今年は辰年 干支にまつわる豆知識  
平成24年 壬辰(みずのえたつ)

【龍】伝説の生き物・龍は瑞祥と言われ、古来中国では、権力者の象徴として、扱われました。  
干支の特徴 正義感と信用



ぽかぽか身体が温まる飲み物で冷えを撃退しよう

◆保温効果の持続はそば茶、発酵度合いの高いお茶が保温効果あり  
低い順に保温効果低い 緑茶・コーヒー・牛乳 保温効果ふつう ウーロン茶・花茶・穀物系のお茶(麦茶)・ココア 保温効果高い 紅茶・そば茶  
牛乳などは、温まりそうな気がしますが意外に持続効果は短いようです。発酵度合いの高いお茶のほうが保温効果も高いそうです。しょうがやはちみつを入れると更に保温効果が上がります。お出かけ前やお風呂上がりにぜひお試しあれ！



被災地復興支援と住宅の省エネ化を目的とした復興支援・住宅エコポイントが始まりました。

がんばらない節電もあります。冬の暖房効率を上げよう！

### 対象となるリフォームは以下の通りです。

- A 窓の断熱改修(ガラスの交換、内窓の設置、外窓の交換)
- B 外壁・屋根、天井又は床の断熱改修(使用する建材は熱伝導率など断熱性能が確認された断熱材で、住宅エコポイント事務局に登録されたものが対象)
- C バリアフリー改修(A又はBと一体で行うバリアフリー改修が対象) 具体的な施工内容は、原則バリアフリー改修促進税制の取り扱いに準じます。
- D 太陽熱利用システムの設置(A又はBと一体で行う太陽熱利用システム設置工事が対象)
- E 節水型トイレの設置(A又はBと一体で行う節水型トイレの設置が対象)
- F 高断熱浴槽の設置(A又はBと一体で行う高断熱浴槽の設置が対象)
- G リフォーム瑕疵保険 AやBなどのポイント発行対象となる工事について、国土交通大臣の指定する住宅専門の保険法人が扱うリフォーム瑕疵保険に加入した場合を対象とします。
- H 耐震改修(A又はBと一体で行う耐震改修工事が対象) ※昭和56年5月31日以前に着工された住宅で現行の耐震基準に適合していないものについて、現行の耐震基準に適合させる工事の事を言います。

### 対象の機種や部材など、詳しくは当社営業社員に問い合わせ下さい。

ちょっと気になります...コラーゲンで「お肌つるつる」って本当なの？

昨年は某社のお茶せっけんに入っていた小麦由来の成分で重篤なアレルギー発症など、美容に関する気になる話題もありましたね。多くの方が利用しているコラーゲンに、こんなお話があったので紹介します。

女性の間で話題の成分 コラーゲン。食べると本当に効果があるのでしょうか？最新医学の常識では、答えは「ウソ」 医学常識では今のところないといえます。

コラーゲンはタンパク質の1種で、アミノ酸が多数結合してできています。このたんぱく質は胃腸の中でアミノ酸に分解されてしまうので、コラーゲンとしてそのまま働く事はありません。皮膚や髪などのうるおい成分になるという訳ではないのです。

ところが最近になって、コラーゲンがお肌をきれいにする事に関わっているかも知れないという報告が目につくつあります。京都府立大学大学院の佐藤健司先生らが行った研究は、豚や魚のコラーゲンを食べると、コラーゲンに含まれるペプチド(アミノ酸化合物)が血液中に長時間にわたり増えるという事を突き止めました。このペプチド機能をマウスの皮膚を使って調べたところ、お肌の修復をする修理屋さんのような細胞が、傷ついた部分に集まるようになるということが解ってきたそうです。

これは現在の段階ですので、それでお肌がきれいになるのかどうかはまだ不明ですが、特に女性は期待して研究の行方を見守りたいところですね。効果が確実なものになって製品化されれば、嬉しいですね。

※参考文献:青山出版社発行「あの医学都市伝説ってホントなの？」